1967年10月10日
第38号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表(2)3131
編集　企画調査課

住民登録人口
（昭和42年9月30日現在）
総人口　27,725人
男 13,310人　女 14,415人
世帯数　5,934

巻町・岩室村

葬祭施設組合を設立

9月定例議会

全議案を原案通り可決

非常勤特別職が定数減

一般会計で八百万円補正

昭和四十二年度第三回定例町議会が、九月二十八日午前十時から開会後工場町長があいさつ、引き続き小林幸雄議員が水害対策について、小柳真治議員が町長の政治姿勢について、石田赤男議員が角田山開発と今後の見通しについて、最後に土田保議員が教育の諸問題についてそれぞれ一般質問を行ない、町当局の考えを聞きました。

続いて提出議案の審議に入り、巻町・岩室村葬祭施設組合の設立について外議案七件、報告四件、選挙一件が一括上程され慎重な審議を行なった結果原案通り可決され、会期一日間を残し二十九日閉会されました。

なお、今回の補正予算で一般会計が八百二十四万円を追加、総額で四億七百三十九万円になりました。

またかねてから町長が諮問中の非常勤特別職職員の定数問題は、非常勤特別職職員審議委員会の答申に基づき、各種委員会の委員定数が減じられました。

審議された議案は次の通りです。

▽昭和四十二年度巻町一般会計補正予算について

今回の補正予算で才入才出それぞれ八百二十四万円を追加、総額で四億七百三十九万円になりました。

歳入面では、たばこ消費税五百万円、国庫支出金百三十二万二千円、県支出金三十九万二千円、財産収入十万二千円、寄付金百十七万六千円、諸収入二十三万八千円の補正になっています。

歳出面の主な補正は・議会費六万三千円・総務費八十二万二千円（参議院議員補欠選挙費六十二万六千円、水害見舞い金五万七千円その外）・衛生費四十一万七千円（消毒薬品四万二千円、勤力散粉機五万五千円、臨時人夫賃十四万四千円その外）・農林水産業費百六十五万四千円（病害虫防除薬品百十四万一千円、入会林野整備組合補助金二十三万円、沖アサリ増殖補助金十九万円その外）・土木費三百三十九万三千円（公有財産購入費百四十七万円、東六区ヒューム管伏替え工事四十八万円その外）・消防費二十六万円（携帯用発動発電機十四万円その外）・教育費六十三万一千円（小学校教材用備品七十四万八千円、中学校教材用備品十九万七千円、体育用具十万九千円、入徳館小給水工事十六万五千円）になっています。

▽昭和四十二年度巻町水道事業会計補正予算について

収益的収入で水道料の自然増に伴う事業収益六十八万円を補正。支出は事業費用三万円、資本的支出六十五万円を補正。

▽昭和四十二年度巻町病院事業会計補正予算について

資本的収入及び支出を八万四千円補正しました。内容は資本的収入が県道巻―白根線の歩道新設による、補償金八万四千円、資本的支出が建設改良費八万四千円となっています。

▽巻町農業所得審議委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

従来二十名以内だった委員会の委員定数が十五名以内に改正されました。

▽巻町農業労働力調整協議会設置条例の一部を改正する条例の制定について

従来十二名だった委員会の委員定数が十一名以内に改正されました。

▽巻町消防団員の定数、任免、給与、服務に関する条例の一部を改正する条例の制定について

従来九百十人だった消防団員の定数が九百人に改正されました。

▽町道路線の認定について

中郷屋地内二本、総延長千二百四十五メートル、十二区地内百五十二メートルが新しく町道路線に認定されました。

▽巻町・岩室村葬祭施設組合の設立について

かねて懸案であった葬祭施設の新設をはかるため岩室村と円満な話し合いを続けてきましたが、了解点に達し今回巻町、岩室村葬祭施設組合の設立が決められました。なお岩室村議会でも九月二十七日原案通り可決しています。

管理者に巻町長、組合の事務所を巻町役場に置き事務が進められます。

▽巻町・岩室村葬祭施設組合議員の選挙について

巻町選出組合議員に次の六人の方がならられました。（敬称略）有坂四郎、中野文作、高橋良平、鈴城弥三郎、中野文作、遠藤七郎

▽巻町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

従来十八名だった国民健康保険運営協議会の委員定数が十二名に改正されました。

▽巻町病院事業運営委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

従来十一名だった委員会の委員定数が九名に改正されました。

▽巻町市場運営委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

従来十七名だった委員会の委員定数が十三名に改正されました。

▽巻町・岩室村葬祭施設組合の設立について

従来二十一名だった委員会の委員定数が十四名に改正されました。

▽巻町酪資委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について

従来十七名だった委員会の委員定数が十三名に改正されました。

成長ぶり競うコンテスト

和広・登喜子（赤ちゃん）　敦郎・美千代（三歳児）　ちゃん一位

大谷登喜子ちゃん

井上和広ちゃん

昭和四十二年度町秋季赤ちゃん・三歳児コンテストが行なわれました。

	体重	身長	胸囲
井上和広ちゃん	十一・八kg	七五・八cm	四九cm
大谷登喜子ちゃん	十・一kg	七十・二cm	四八・二cm

コンテストには赤ちゃん百八十五人、三歳児百五十八人が参加して成長ぶりを競い合い、初めてのきびしい社会の洗礼（？）をチョッピリ受けキョロキョロ、一方付添いのおかあさんだけが大汗をかいていました。

審査結果は次の通り。

○赤ちゃんの部

男子（　）内は保護者名

一位　井上和広（信也）　八区
二位　古俣政幸（幸夫）　十区
三位　佐藤豊人（富夫）　十区

女子

一位　大谷登喜子（善二郎）稲島
二位　小池知子（正樹）　仁箇
三位　竹内軍由美（昇）　団地

○三歳児の部

男子

一位　大平敦郎（佐四郎）団地
二位　樋口幹夫（敏武）　漆山
三位　阿部寿弘（政弘）角田浜

女子

一位　古井美千代（弥一郎）越前浜
二位　山岸奈保美（一太郎）一区
三位　高橋恭子（秀雄）　一区

郡で和広ちゃん剛ちゃん二位

郡のコンテストが九月十四日巻保健所で行なわれ町から春孝、秋季男女各一位の赤ちゃん、三歳児四人が参加しました。

その結果赤ちゃん男子の部で井上和広ちゃん、長谷川剛ちゃんが二位、女子の部で大谷登喜子ちゃんが入賞して気をはきました。

あなたの一票が政治に反映

参議院補欠選挙　十一月五日

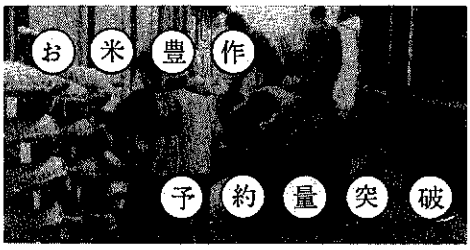
みなさんすでにご承知の通り参議院地方選出議員補欠選挙の投票が十一月五日（日曜日）午前七時から午後六時まで行なわれます。「わたくしの一票ぐらい」「どの候補者もわたしは支持しない」などの理由で、自分に与えられた権利を放棄される方がありますが、国の政治につながる大事な選挙ですから必ず投票いたしましょう。

◎立ち会い演説会

十月二十四日午後一時から巻小学校体育館で行なわれます。良く聞き、良く考えて投票いたしましょう。

◎不在投票

出稼ぎ、病気、出産、公務、その外の理由で投票日の十一月五日に投票できない方のために、不在投票の制度があります。詳しいことは巻町選挙管理委員会（役場管理課）にお問い合わせください。



汗の結晶二十万俵

巻町管内、各農協の米の売り渡し実績は、第一期締め切りの九月三十日末現在で予約数量を上回り史上最高の豊作と関係者は喜んでいます。

巻町管内の予約数量は十九万七千五百八十七俵となっていましたが、九月末現在で十九万九千七十二俵の売り渡し実績を示し、すでに千四百八十五俵を超過しました。

ことしの稲作は植付後一時干ばつに見舞われ心配されましたが、その後天候に恵まれ順調に成育し史上最高の作柄といわれ、豊作の前ぶれもよく、農家は収穫の準備にとりかかりました。

ところが八月二十八日集中豪雨に襲われ、大きな減収が心配されました。しかし、収穫してみると予想以上に米があり、農家にとってまさに汗の結晶がここに実を結んだといえましょう。

今後の予想では二十万俵を突破することが考えられ、金額にして約十五億円が農家のふところに入ることになります。

昭和42年度売り渡し実績

（42.9.30現在）

農協名	売り渡し数量	予約数量	増減	%
漆山	81,865	82,313俵	448	100.5
巻	53,720	53,092	− 628	98.8
福木岡	17,450	17,036	− 414	97.6
峰岡	25,893	27,726	1,833	107.1
松野尾	12,245	12,732	487	104.0
角田	1,715	1,585	− 130	92.4
鎧郷	4,664	4,574	− 90	98.6
和納	35	14	− 21	41.2
合計	197,587	199,072	1,485	100.8

被災地に善意

義援金51万円

このたびの八・二八水害で被災された人びとに愛の義援金を贈るため皆さんからご協力をお願いしておりましたがこのほどしめきりました。

期間中区長、婦人会、ボーイスカウト外各団体より義援金を御寄せいただき総額五十一万五千六百三十六円に達しました。さっそく金額県を通じ被災市町村に届けられました。ここに町民みなさん方から寄せられた善意に感謝、報告申し上げるとともに被災者になりかわって厚く御礼を申しあげます

巻病院

ボイラー取り替え

巻町国民健康保険病院では冬季に備えて、二基あるボイラーのうち、一基を新型ボイラーに取り替えることになりました。

同病院は年々施設、内容が充実し、開設当時より病床は七十床も増設しました。また、各種の医療器具が設備され、蒸気によって消毒するものが多くなっています。

現在あるボイラーは圧力も少なく器具の消毒と院内完全暖房は無理の状況です。

こんど新設されるボイラーは丸善パッケージ一・五トン水管式で従来のボイラーと連結し高圧、低圧いずれも使用できます。

燃料は、重油ですので、煙突のススの悩みは解消されます。工事費は四百九十五万円で、十一月二十五日ころまでに完成します。

遠者でいます

団地も住めば都

山岸明子（旧姓 斎藤）

「広報まき」いつもありがとうございます。なつかしく、少しでも多く巻のことが知りたくて、すみからすみまで読ませていただいております。

わたくしもこの日本一といわれたマンモス団地に住みついてもう四年にもなりました。

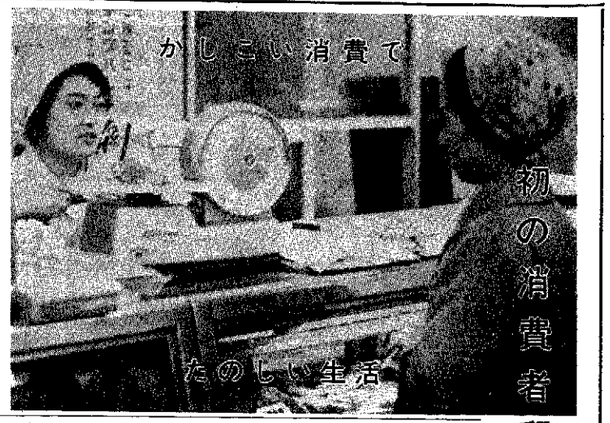
最初はこのコンクリートの林が砂漠の中の植民地のように思えて、すべて沙漠いて灰色に見えた団地も、今では芝生も植木も整え、遊園地もりっぱになり、商店街の人びとにも親なじみとなりますと、団地生活も捨てがたいものとなりました。

それに団地サイズとかいってすべてが小造りなため、大男の主人は、歩けばその辺にぶつかり、寝ればふすまを蹴り、風呂に入れば湯を半分にしてしまっているけれど、使いよいようにと言われている育児の問題などこうして考えると、団地が第二の故郷になるのはなかなか遠い話のようです。

最後に巻町がますます発展してゆくことをいつも祈っております。

職業　無職（主婦）
住所　埼玉県草加市松原団地

研究されてできた間取り、それにごみの処理、上下水道の完備はいつのまにかあたりまえになってしまい、たまに里帰りしたおりなど、ひろびろとした家の中に感激しながらも、ついその不便さに愚痴をこぼしているしまつです。これもすべて住めば都の類でしょうか？でもいざこちらに永住する身になって考えれば、いろいろ問題もありません。通勤の不便さ、それに団地っ子は神経質でずるがしこいこと。



成人式は平服に

婦人会、新成人代表者で呼びかける

町公民館では来年の成人式に備えて、近年成人式の服装がショー化している傾向にあることから、新しく迎える成人者の服装について、婦人会ならびに新成人者の代表者と話し合いをした結果、成人式には、平服で出席するよう強力に呼びかけることになりました。

成人式は、二十歳になった人たちを「成人」として認め、祝福し、はげまし、成人として社会に迎えるためのものですから、全員が出席することに意義があると思います。

ところが式は二つぎで着飾るのが先で、着物でなければ式に出られないというほど派手になっているようです。服装のために成人者が心をいためたり、立派な着物でなければいけないという考え方に問題があるとも思います。

新成人者のおかあさん方からもこのへんを、十分お考えいただきたいと思います。

問題は成人式の意義の理解と、成人者ならびにその家族の方々の自覚以外に解決はされないと思います。

そこで、巻町地区婦人会長、巻町の町長名で新成人者とおかあさん方に協力を呼びかけるほか新成人者に表でも連名で協力を呼びかけることになりました。青年団の組織を通してもPRすることになります。

来年の成人式に全員が平服で出席されるよう公民館では望んでいます。

懇談会

さる九月二十七日午後一時から巻農用組合ホールにおいて、新潟県主催で消費者懇談会が開かれました。

こんにちの社会生活を営むにあたって、商品やサービスの購入を一日も欠かすことはできません。お金さえ出せばなんでも買うことができるとされていました。

しかし、その反面物価の上昇に悩まされたり、悪い商品を手にして泣き寝入りをすることなども決して少なくありません。

そこで業者間協定などによる不当な値上げをおさえたり、いちゃもんをつけたりして、食生活改善推進委員を講師に迎えて実習を行ないました。

育児学級のねらいは生後一年未満の赤ちゃんの育児について、離乳が正しく行なわれていない、社会変動のため祖父母が育児にあたることから、正しい育児が行なわれていない傾向にあるので、育児学級によって正しい育児法を指導することになったものです。

特に一番大切なことは離乳の時期です。離乳期をわけると離乳初期（五か月前後）離乳中期（七か月前後）離乳後期（九か月前後）お誕生頃の四つに大別されます。

最近の学説では、六か月前に離乳は必要といわれています。ですから普通に発育した赤ちゃんは四、五か月頃が適当な離乳期です。

五、六か月になると母乳、コナミルク、牛乳だけでは栄養はたりません。

お乳がありのんでいると…手足がぶよぶよとりになったり、顔が青白く病気にかかりやすくなります。

離乳期の食べ物は、オモユやオカユのような澱粉質ばかりでなく脂肪、蛋白質、ビタミンなど栄養に富むものをあたえましょう。

離乳食のつくり方については今回を始めとして十、十二、二月の各月に育児学級を開きますのでたくさん参加されて健康な赤ちゃんを育ててください。

生わらは水田に還元しよう

収穫作業の合理化をはかるため近年生肥料が行なわれるようになりました。

生わらは堆肥として水田に還元しなければならないようです。

(1)生わらの処理方法

生わらの増強をはかりましょう。

生わらの処理方法

(1)生わらを出来るだけ切断し、生わら（藁わら換算）一〇〇キログラムに対して、石灰窒素等一・五キログラム（一〇アール当り六キログラム）を添加し堆積して腐熟させる。

コルナーSを添加剤として使用する場合は一五～二〇キログラム使用。

(2)乾燥などで生わらを切断しないで腐熟が完全でない場合は、一年堆肥の施用を休み、翌々年用と二年堆肥とする。

(3)やむを得ず生わらを圃場に直接施用する場合は、秋散布―秋すきこみ・秋散布―春早くすきこみを（田植一カ月前まで）して、すきこみ後なるべく早く湛水する。

福木岡農協で活躍

県有大型防除機

福木岡農業協同組合は県有大型防除機の貸与を受け、今まで動力噴霧機によって防除を行なっていましたが、一日三～四ヘクタールしか防除ができず、緊急の病害虫発生に対処できなかったのですことしは県から借受けた大型防除機初刈式ハツメックLK一台、（一日十八ヘクタール防除）と農協独自で購入した二台で防除したため、適期完全防除が実施でき効果をあげました。

災害復旧造林計画のある方は経済課まで

八・二八水害で崩壊、埋没し土石等流入の被害をうけた、利用材栽期樹令二十五年以下の造林地について、改植計画がありましたら十月二十五日まで経済課へ連絡してください。

小・中学生の皆さん

読書感想文を募集

読書週間が十月二十七日から行なわれますが、これにちなみ町内小中学校の児童、生徒のみなさんから読書感想を募集いたしますのでふるってご応募ください。

これまでに読んだ本で、特に感銘の深かった本の感想文を四百字詰原稿用紙一枚半程度（字数六百字以内）にまとめ十月三十一日までに巻町役場「広報まき」係りあてご送付ください。

応募者には記念品を差しあげます。なお優秀作品は「広報まき」でご紹介いたします。

家庭に恵まれない児童に愛の手を

〝里親と職親に〟

県では、里親の希望者をもとめています。

里親とは、家庭環境に恵まれない子供を、篤志家の家にあづけてその方々の、暖い愛情となごやかな家庭的ふんい気の中で育てる制度です。

希望する方は、役場厚生課か福祉事務所へ申しいでください。

申し出ですぐ子供が来るというものではありません。希望された方のお宅の環境（同じ年ごろの子供がいないかなど）と考え合せて決められますが、先づ、県の里親登録簿に登録することが必要です。

現在、巻町には三人の登録里親と、一人の子供が養育されています。

職親については、子供を養育しながら、手職を教えるものです。詳しくは、役場厚生課か福祉事務所にお訪ねください。

正しい育児は離乳から

初の試み育児学級

離乳食のつくり方をおそわるおかあさんたち

町では初の試みとして二十六日町公民館において第一回育児学級を開き、どこの家庭でもできる離乳食の作り方について、食生活改善推進委員を講師に迎えて実習を行ないました。

住民基本台帳

その制度と届出について

皆さんは、近ごろ、新聞やラジオなどで「住民基本台帳法」という言葉をしばしば見、聞きしていると思います。

その折に解説されているのでご存じの方もあろうかと思いますが、来る十月十日からこの法律が施行されますので、要点を述べますから、よくお読みのうえ、何分のご協力をお願いいたします。

住民登録法にかわるもの

「住民登録」というこの法律は昭和二十六年に公布されてから役場に住民票が備えつけられ、皆さんの住所関係の公証に、大いに役立ってきました。

「住民基本台帳法」は、この住民登録法にかわるもので、住民登録法になかったいろいろなことが決められています。（住民登録法は廃止された）

大きく変ったことがら

「住民基本台帳法」により役場に備えられる「住民基本台帳」を もととして、皆さんのあらゆる権利、義務が行使されるということです。住民登録は住所の公証が主でありましたが、この台帳は選挙人名簿の登録抹消・国民健康保険および国民年金の被保険者の資格主要食糧の配給・印鑑の登録・学令簿の調整・住民税などの関係に利用されます。この住民基本台帳に皆さんがのっていることが、町民としての絶対条件だということです。

住民基本台帳に記載されるには

人は誰だれ、かれをとわず、生活している以上、どこかにその本拠である住所があります。その住所が町にある場合、一般に町の住民と呼んでいます。

さて、町内で住所をかえた場合（転居）、他の町村から巻町に住むようになった場合（転入）、巻町から他の町村に住所を移す場合（転出）の、いずれかをとわず、生活内に届けてをしなければなりません。このときは以前と変りありませんがとくに、転出の場合、役場に転出届を出した、転出証明書の交付を受けてこの証明書を、転出先の町村へ届け出ないと転出先の住民基本台帳に記載されませんが。

町の皆さんで、現在、巻町に住民登録がなされている方は、役場できめられた期日までに台帳に記載しますから何の手続きもいりません。また、出生、死亡についてもみなさまどおり出生、死亡の届があれば記載、消除をいたします。ただし、転居・転入・転出については、必ず、役場に届出ください。

国民年金手帳・米の配給通帳・国民健康保険被保険者証それに印鑑などは、役場に届出ください。

今一度住所の確認を

現在、町に住んでいて、住民登録をしない人、あるいはどこかにいるかわからない人、また東京とか他の町村に、ずっと住んでいて異動（転出証明書）を持って行っていない人などは、至急役場に異動の手続きをなさるようお願いします。

これらの届出は、本人か、本人不在の場合は世帯主を、届出人として、届出をなったり、虚偽の申し出でをしたような場合は、罰則が適用されることになります。

その他、わからない点は役場窓口におたずねください。ご説明いたします。

町の談話室

無責任な大人

近年交通戦争がさけばれている中で数多くの尊い人命が失なわれ、また、負傷者が出ています。

先日、痛ましく痛感されていますが、高校通りの中央路切りでちょうど下り列車の通過を知らせる警報機がさかんに鳴っている最中、大人ふたりが渡って行きました。それだけでもいけないのに、同じ踏切りを渡るために五、六歳の幼児がそれを見ていました。

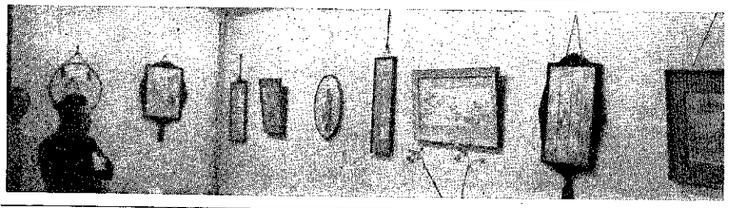
しかし幸いに何現、保母さんの常日頃の教育なのか、子供たちは、どうしてもこの幼児が同じように渡って列車の犠牲になったら一体誰が責任を負うのか強い憤りを覚えるとともに大人のひとりとして、はずかしくなりました。

こどもを交通事故から守りたいものです。

そこで皆さん一広報まき」で啓発活動をお願いします。東六区一女性26歳お答え　背景などご意見ありがとうございました。

当町でも交通事故ゼロの町を目指して、みなさんからご協力願っていますが、なかなかむずかしい問題だけに十分な効果があがっていません。しかし、これからますます自動車の数が増え交通事情の悪化が予想されますので「広報まき」でも交通事故防止のキャンペーンを随時行なってゆくつもりです。（企画調査課）

秋の文化祭はじまる



ことしも秋の文化祭が8日催された町民茶会をかわきりに幕があけられました。菊まつり，拓本，洋画展，町民余技展などたくさんの行事が計画されています。

特に巻高校は12日60周年記念校舎増改築竣工祝典，巻農業高校は11月1日，20周年記念祝典をそれぞれ挙行します。また，記念行事として，両校とも多彩な行事をくりひろげることになっています。町内小・中学校および地区においても文化祭が計画されていますので，休みなどを利用されて是非ご覧いただきたいと思います。

十月 日	曜	行事	会場
8	日	町民茶会	波勢屋
9	月	琵琶の会	生長の家
10	火	スポーツの日 ハイキング	櫻谷―城山
12	木	巻高等学校六十周年校舎増改築竣工祝典	巻高校
13～14	土・金	巻高校文化祭	巻高校
15	日	町民サイクリング	巻一弥彦
21	土	西蒲蘭万年展示会	巻神社
22	日	たから祭 素人のど自慢大会	巻小学校
22	日	校祖西水新保正与先生七十五年祭	入徳館小学校
22	日	町民野球大会始まる	巻中学校
23～24	火・月	観光写真展	公民館
25～27	金・水	書画小品名作展	公民館
28～29	日・土	書道展	公民館
29	日	町民登山	粟ヶ岳
21～6	日・金	たから祭 歌謡ショー招待大売出し	商工会主催
十一月			
1	水	たから神社大祭	巻神社
1	水	巻農高校二十周年記念祝典	巻農高校
1	水	竹小文化祭	竹野町小学校
1～3	金・水	華道展	公民館
2	木	浦浜中二十周年記念祝典	浦浜中学校
2	木	浦浜小九十周年記念祝典	浦浜小学校
2	木	巻農高農産物品評会	巻農高校
2～4	土・木	松野尾菊花展	松野尾公民館
3	金	巻農高文化祭	巻農高校
3	金	浦浜小中文化祭	浦浜小中学校
3	金	入徳館小文化祭	入徳館小学校
3～6	月・金	菊まつり	巻神社
4	土	巻農高音楽会	巻農高校
4～5	日・土	写真展	公民館
5	日	巻農高記念運動会	巻農高校
6～7	火・月	拓本・蘭万展	公民館
7～10	水・金	洋画展	公民館
9	木	漆山小文化祭	漆山小学校
10	金	越前小文化祭	越前小学校
10	金	峰岡中文化祭	峰岡中学校
11～12	土・日	漆山中文化祭	漆山中学校
11～12	土・日	切手古銭展	公民館
12	日	町民バスケットボール大会	巻中学校
12	日	四ッ郷屋小文化祭	四ッ郷屋小学校
12	日	民謡大会	三笠屋
13～14	月・火	婦人会手芸生花展	公民館
15～17	水・金	巻病院文化祭	巻病院
15～17	水・金	町民余技展	公民館
19	日	三波春夫ショー	巻小学校
18～20	土・月	柳湾展	公民館
21～22	火・水	松野尾小文化祭	松野尾小学校
22～23	水・木	青年学級作品展	公民館
22～23	木・水	小中学校児童生徒作品展	公民館
23～24	木・水	巻小文化祭	巻小学校
26	日	町民将棋大会	公民館
26	日	浜松中文化祭	浜松中学校
26	日	まき短歌作品展示会	公民館

秋の交通安全運動
みんなが協力・事故を"0"に
10月22日～31日まで

秋の全国交通安全運動が実施されます。

この運動は、人命尊重の見地から交通事故防止の徹底、とくに歩行者の交通事故の絶滅、なかでも死亡事故の絶無を目標として行なわれます。ご協力ください。

○期間
十月二十二日から十月三十一日までの十日間

○重点事項
(1)歩行者の正しい歩行
(2)正しい運転のあり方

○九月二十五日号で巻警察署管内の八月中の交通事故発生状況を掲載いたしましたが、同月中の巻町内での事故発生状況は左の通りです。

事故件数　一二件（九件）
死亡者数　一名（〇名）
傷者数　一二名（七名）
（　）内数字は四十一年八月

これは乗用車、自動二輪者の急増と道路整備に伴い、ちょっとした不注意が原因となっています。

町民のみなさんにおかれては正しい交通ルールを守り事故のぼく滅にご協力をお願いします。

身障者に技術
後期入所生を募集中

新潟市にある身体障害者更生指導所では昭和四十二年度後期入所生を募集しています。

一、募集人員
◎入寮部門
△洋服科八名△ラジオ、テレビ科十名△時計科四名△孔版タイプ科五名、合計二十七名
◎通所部門　若干名

二、入所期間　一年

三、入所資格
身体障害者手帳を有する肢体不自由者であって、更生を図ろうとする十八歳以上の者、または十五歳以上の児童で児童福祉施設より身体障害者更生援護施設に収容し、または通所させることが適当であると認められた者。ただし、次の者を除く。△精神障害者△原因の病状が固定していない者△胸部疾患および伝染性疾患を有する者△集団生活、訓練ができない者

四、入所申請書受付期間
昭和四十二年十月二十五日まで

五、詳しいことは役場厚生課に問い合わせください。

長年勤続者の表彰
20日まで手続を

文化の日を来月にむかえて、巻町では、町褒賞条例に基づく各種表彰が行なわれますが、次の事項について該当者がありましたら期限まで推せんくださるようお願いします。

一、在町事業場（官公署、学校、公社を除く）の雇用者であること
二、同一事業場で二十年以上の勤続者であること（昭和四十二年十月末現在）
三、当町において二十年以上の居住者であること。
四、納税義務を果していること。

但し過去において、本表彰を受けた方は除外されます。

◎手続きについて
事業場責任者は、役場窓口にあります所定の推せん書に事項を記入して提出してください。提出期限は十月二十日までです。

詳細については役場経済課商工係に照会してください。

部落めぐり (13) 福井 その1
天保十三年に大火災

今月は、その昔深井の里と呼ばれていた福井部落を訪ねた。

福井は難所といわれている五ケ浜峠の入り口で巻からバスで十五分の距離にある。右上にあるゴルフ場のグリーンの芝草が目にもあざやかに飛び込む。秋日和に誘われたゴルファーが打球音を角田山ろくにこだませている、のどかな風景が見られる。

船の神様がまつられている船山神社

県道巻―油浜線の道路脇に御祭神天香山の第二嗣天忍人命をまつる弥彦神社の摂社船山神社がある。ここは古くから船の神様として知られている。神社下の土を航海、旅行の際お守りに持って行くと海難、船酔いが防がれると近郷近在から善男善女で一時は神社もにぎわった。

今から百二十五年前の天保十三年大火災が発生、部落の七割を焼失する大被害を受けている。しかしこの災害を教訓に防火体制をガッチリ部落ぐるみでとり決め実行している。土蔵が火に強いことから殆んど全戸に建てられ、さらに延焼を防ぐ目的で家を再建する時道路と宅地の境界から一間半（二・七メートル）離れ道路沿いに柿の木を植えた。現在でもその名残りに接することができる。

峰岡の殿様が参勤交代で江戸参上の折、手みやげに持参して面目をほどこしたという米菓"柚べし"は越後独特の味と香りで、観光地の店頭にならべられ好評を博しているが元祖は福井の本間屋さんである。ただいま四軒で柚べしを製造中。つづく

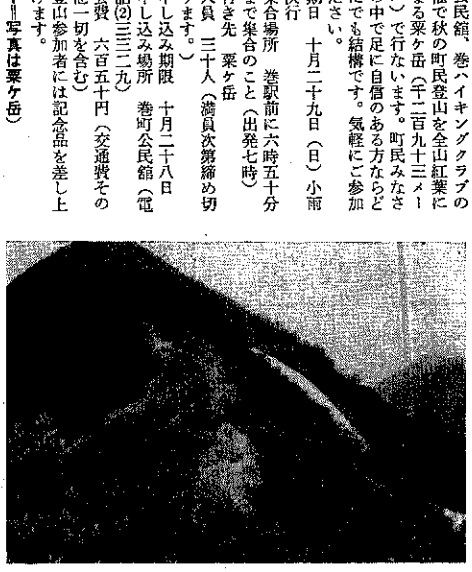
なお福井部落は今月号と十一月十日号の二回にわたって紹介の予定。

まず豊富な伝説からひもとこう。越後線の準急列車名に使われているように"角田山"は当町の代表的な山であるが、山頂長者ケ原は福井の人の所有地。時代はあきらかでないが、意外なことにこの長者ケ原において、トバクが開帳されたフシがあるこのトバクがご法度になり御上の手入れから逃れるため、開帳のたびに角田山頂まで登って"丁""半"の熱っぽい勝負がくり広げられた。美しい山容を見せる角田山のおもしろい裏面である。

粟ケ岳に登ろう
═29日町民登山═

公民館、巻ハイキングクラブの共催で秋の町民登山を全山紅葉に染まる粟ケ岳（千二百九十三メートル）で行ないます。町民みなさんの中で足に自信のある方などなたでも結構です。気軽にご参加ください。

◎期日　十月二十九日（日）小雨決行
◎集合場所　巻駅前に六時五十分まで集合のこと（出発七時）
◎行き先　粟ケ岳
◎人員　三十人（満員次第締め切ります。）
◎申し込み期限　十月二十八日
◎申し込み場所　巻町公民館（電話(2)三三二九）
◎会費　六百五十円（交通費その他一切を含む）
◎登山参加者には記念品を差し上げます。



（下―写真は粟ケ岳）

行政相談所開設
小さい苦情、心配ごとでも
17日午後一時公民館で

行政管理庁では行政に対する苦情の相談制度について、広く国民一般の理解と認識を深めるため、十月十六日から二十二日まで「行政相談週間」と定めました。

この期間中において中央、地方を通じて行政相談に関するいろいろな行事が催されます。

当町もこれに呼応して行政相談所を開設することになりました。苦情、心配ごと、意見など、どんな小なさなことでもお気軽にご相談においでください。

相談についてはすべて無料です。その場でお答えできない問題については行政相談委員を通じてそれぞれ関係機関に照会がなされ後日回答されることもありますのであらかじめご了承ください。

なお、家庭的な質問（相談）については秘密が守られておりますので、なんでもご相談くださいますようお願いいたします。

とき　十月十七日午後一時～四時
ところ　巻公民館　二階
相談事項　行政に関する相談

無料人権、法律相談所開設
11月13日岩室村役場

○日時　昭和四十二年十一月十三日（月）午前十一時より午後三時まで
○場所　岩室村役場
○相談内容（秘密厳守）
買、生活権の侵害、強制圧迫、私的制裁、借地、借家、公害、交通事故、その他民事刑事など法律問題全般
○相談担当者　弁護士、人権擁護委員、法務局職員。
○主催　新潟地方法務局、新潟人権擁護委員協議会
○後援　巻町、岩室村、西川町
○お気軽におでかけください。無料です。

巻町秋季消防演習
十月十五日巻中で

恒例の秋季消防演習が十月十五日午前八時三十分から巻中学校グランドにおいて行なわれます。

グランドでは人員、機械器具の点検、ポンプ操法、部隊訓練が披露されます。

十時三十分から巻中学校ブラスバンドの特別参加によって、市中行進を行ないます。コースは巻中→新一国→愛宕神社→本町通り→点検（郵便局前）→高校通り→放水訓練は新生橋から蛍雪橋間に行ないますので、ご協力をおねがいします。なお、放水前に係員がお知らせしますが、附近の方は戸をしめたり、洗濯物を取り入れるようおねがいします。

産業開発青年隊員募集

昭和四十三年度産業開発青年隊員を募集していますので、ご応募ください。

青年隊は、今日の時代においてもっとも大きな課題である国内の地域産業開発および海外の産業開発協力に奉仕しようとする青年の組織であります。

訓練の特色として○スパルタ的訓練を通じて不撓不屈の信念を養い、創造性の開発○規律ある集団訓練を通じて協調性と奉仕精神の豊かな人間性の育成○現場第一線において、中堅技術者として、実践指導に役立つ建設技術の訓練などを行ないます。

詳しいことは建設課に問い合わせください。

町長杯争奪野球大会
優勝は
諏訪ファイターズ

巻町長杯争奪野球大会が九月二十四日、十月一日、八日の三日間巻中学校グランドで、巻工業高校グランドを会場に開かれました。

この大会には、町内から十二チームが出場し、秋日和の下で熱戦を展開しました。決勝は鐘淵千拓事務所と諏訪ファイターズが対戦し好勝負の結果諏訪ファイターズが勝ち町長杯を手中に収めました。

巻町将棋大会
十五日公民館で

巻町将棋会は十月十五日午前九時から巻町公民館ホールで、巻町将棋大会を開きます。

試合方法はA、B、Cの三階級に分けて、それぞれ総当り戦となります。

われと思うものはどしどし参加してください。

水害義援金募集
大ダンスパーティー

巻町丹和会は二十一日（土）午後六時から巻小学校屋内体育館において、水害義援金募集大ダンスパーティーを開催いたしますので多数参加してください。

参加される方は一人二百円当日持参してください。

町民の手引き
「巻町のあらまし」できる

ことしの初めに「町勢要覧まき」をつくりました。これはかなり高価なものです。

そこで、この要覧の中から抜すいしたものに、新しい資料を加えて、「巻町のあらまし」をつくりました。

A五版、三十五頁ものです。部数は一千部で、主として町の紹介に利用しています。

表紙は「たいぐるま」やあしらったものです。たいぐるまは、巻や三条地方で、以前はうらおぼんに、子供が引いて歩いたという民俗情緒豊かなものです。

発刊された巻町のあらまし

緊急電話のかけ方

火事、救急の場合は
119番をまわしてください
その際、場所と状況をはっきりお聞かせください

巻町消防署

○おくやみ●
（九月一日以降届出）

名前	死んだ年月日	住所
赤沢　セヨ	9・3	岡
石田トモ子	9・4	二区
高杉　岡一	9・7	四ッ郷屋
山賀三次郎	9・9	松野尾
内山　久一	9・6	羽
徳吉　忠作	9・10	一区
田川　マサ	9・10	角田浜
長谷川徳治	9・12	七区
小川　サヤ	9・60	越前浜
小笠原市平	9・85	角田浜
石田　ヨシ	9・65	角田浜
伊藤　キイ	9・64	角田浜
石田　チヨ	9・13	四
長野　モセ	9・17	一区
猪俣　ソヤ	9・61	馬堀上組
平原　新蔵	9・27	四ッ郷屋

名前	生まれた日	お父さんの名前	住所
赤ちゃん	8・20	亥	九
新田　巌祐	8・24	秀	松野尾
本間　元弘	8・25	暁	福井
桑原　博之	8・26	夫	松野尾
中山　幸子	8・23	寅	二区
佐藤　浩	8・24	昇	四区
栗林　哲	8・24	幸	十区
岩崎奈美子	8・31	正	松野尾
内藤　秀明	8・24	勝	東栄
小林　御美	9・2	正	東栄
斎藤　等	9・3	清	馬堀上
渡辺　賢祐	8・31	一	羽
笛川　将	8・31	金一郎	松野尾
石山　浩一	9・4	正	角田浜
松村　潤	9・1	義一	二区
石塚百合子	8・29	義男	六区
杉戸　和美	9・7	武夫	七区
星野　勲	9・13	重雄	角田浜
長谷川裕介	9・13	幸吉	一区
吉井　義之	9・14	弘博	越前浜
滝田　直美	9・13	忠行	越前浜
山賀　里美	9・12	博	松野尾
田中　繁子	9・18	隆	松野尾
真田　和徳	9・17	徳之助	漆山
			巻十区